

「海洋スポーツ研究」寄稿規定

I. 目的

「海洋スポーツ研究」には、鹿屋体育大学海洋スポーツセンターの様々な活動報告を掲載するとともに、本センターに関連して行われた海洋スポーツに関する研究成果や各種事業展開から得られた普及・振興に関わる様々な情報を掲載し、広く知見を公開することを目的とします。寄稿に当たっては、テーマを「海洋スポーツ・水辺活動」に関連することに限定し、以下の規定に従ってください。

II. 寄稿者の資格

1. 海洋スポーツ・水辺活動における教育や競技力向上に努める指導者や選手
2. 海洋スポーツ・水辺活動を展開する事業体の事業担当者や事業関係者
3. 健康・体力の維持・増進、リハビリテーション従事者およびスポーツ科学の実践的な研究者
4. その他編集委員会で認められた方

III. 寄稿原稿の種類

1. 総説

海洋スポーツ・水辺活動における成果や知見を体系的に整理して紹介したもの、あるいは数種類の知見をまとめて独自の理論を発展させた内容とします。

2. 論文

- 1) 実践研究：実践現場からの貴重な情報（事例）を基にし、指導・教育およびトレーニングについて総合的に分析・考察し、実用的な知見として指導法・教育法、およびトレーニング法やコーチング法等を新たな知見（仮説）として提示した内容とします。
- 2) 事例研究：実践現場からの貴重な情報（事例）を詳細に報告した研究で、実用的な知見として指導法・教育法、またトレーニング法やコーチング法等に関する知見を提示した内容とします。
- 3) 実証・資料研究：実践現場からの貴重な情報（事例）をヒントに調査や実験を行い、その結果を主体にした研究であり、海洋スポーツ・水辺活動の実践活動を展開する上で実用的な資料として価値が認められるものとします。
- 4) 短報：(1)～(3)の取り組みに向けた、予備実験・予備調査から得られた知見とし、今後の研究計画の立案に資する内容とします。

3. アイデア

新しい提案や仮説を提示した内容とします。

4. 記事

- 1) 実用資料・マニュアル：海洋スポーツに関連する、実用的な内容をまとめた資料とします。実技取得方法、指導方法等が実践的に記述された内容とし、実践現場で広く活用で

きる情報であることとします。

- 2) 報告：学会やフォーラムに関するものなど、海洋スポーツ・水辺活動に有益な情報をまとめて提示した内容とします。
- 3) ポスター：様々な知見やすでに論文発表された研究内容等を、広く一般に公開するため、写真や絵を活用した視覚的にわかりやすい情報としてまとめたものとします。また、必要に応じて増刷し、関連機関や事業体に広く配布・掲示されることを望む内容とします。

IV. 寄稿原稿の投稿に関する一般的注意

文章はワードプロセッサで作成して下さい。全ての原稿について、1 ページ目には、表題、著者名(全員)、所属(全員)を和文で記して下さい。ポスターを除くすべての原稿では、2 ページ目以降に、本文、文献リスト、図表の説明文、図表の順で記載して下さい。

なお、単著者が寄稿する場合は、原稿を電子媒体に変換し著作物として有線送信することの許諾を得たものとして取り扱います。共著の場合、筆頭著者は、共著者から電子媒体として有線送信することの許諾を得て投稿するものとします。なお著者校正は2回とします。

V. 本文記述上の注意

1. 本文の章の見出しは、原則として、「I. 研究目的(緒言、はじめに等)」「II. 方法」「III. 結果」「IV. 考察」「V. 要約(結論、まとめ等)」として下さい。
2. 見出しの記号は、大項目より小項目へ I.、II.、・・・、1.、2.、・・・、1)、2)、・・・、①、②、・・・とします。
3. 引用文献、参考文献は、主要なものみに限定し、本文中には引用した部位に¹⁾、²⁾のように数値を上付きで記して下さい。
4. 文献リストの作成
文献リストの順序は、著者名のABC順に配列して下さい。著者名や標題等の記載順序は、日本体育学会の学術雑誌「体育学研究」の投稿規定 (http://taiikugakkai.or.jp/kinanshi/pdf/kenkyu_toukoutebiki.pdf) に準ずるものとします。同規定内、をご参照ください。
5. 図表は、一つずつ別紙に作成し、図表番号は、図1、表1などとし、これに説明をつけてください(図表を本文中に入れ込むことは避けてください)。図表は、そのまま印刷しますので、必ずトレースするか、もしくはコンピュータを用いて出力したものを用いてください。写真は、濃淡のはっきりしたものとしてください。なお、紙面のレイアウトによって、図表を縮小・拡大する場合があります。図表は、縮小・拡大されても記述内容が乱れたり、落丁したりしないように、一つの画として貼り付けてください。

VI. お問い合わせ・原稿送付先

鹿屋体育大学海洋スポーツセンター kaispo@nifs-k.ac.jp